

Makita

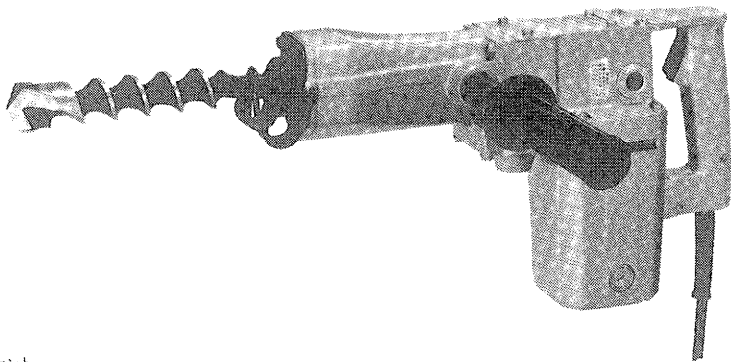
ハンマードリル

38mm モデル 8038N

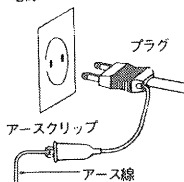
35mm モデル 8700N

25mm モデル 8800N

取扱説明書



電源コンセント



本機はシングル絶縁構造ですので必ず接地
(アース)してください。

このたびは マキタハンマードリルを お買い上げ
賜り厚くお礼申し上げます。

ご使用に先だち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

●主要機能

主要機能、 モデル	8038N	8700N	8800N
電 動 機	直 巻 整 流 子 電 動 機		
電 圧	単 相 100 ボ ル ト		
電 流	12アンペア	11アンペア	
周 波 数	50 - 60 ヘル ツ		
消 費 電 力	1,130ワット	1,050ワット	
穿 孔 能 力	錐 径 38mm コアビット 118mm	錐 径 35mm コアビット 105mm	錐 径 25mm コアビット 79mm
打 撃 数	毎分 3,200回	毎分 2,800回	毎分 3,000回
回 転 数	毎分 300回転	毎分 200回転	毎分 580回転
全 長	430mm	420mm	415mm
重 量	8.7kg	8 kg	7.5kg

・改良のため、主要機能および形状等は変更することがありますので、ご了承ください。

電動工具を正しく安全に お使いいただくために

作業に適した服装で！

- 機械の回転部に巻き込まれないよう袖口の開いたもの・ネクタイなどは身につけないでください。
- 作業中は保護メガネをご使用ください。また、作業環境により、安全靴、保安帽、マスクなどもご使用ください。



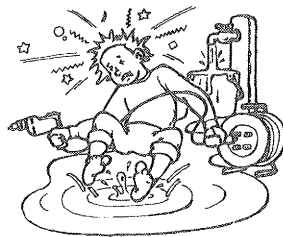
きちんとした服装で作業してください。

気持ちにゆとりを！

- いらいらした気持ちで作業することは危険です。機械は慎重にゆとりをもって取り扱ってください。

感電事故の防止を！

- 湿気はモーターなどの電気絶縁性を低下させ、感電事故のもとになります。雨中、濡れた所、湿った所、機械内部に水や油の入りやすい場所では使用しないでください。
- 万一の感電事故を防止するために、漏電しゃ断器の設置された電源に接続されることをおすすめします。



湿った場所では
使わないでください。

作業場所の選定！

- ガソリン、ガス、塗料、接着剤などの引火性のある危険物の近くでは、引火または爆発を起こす恐れがありますので、使用しないでください。

騒音防止規制を守る！

- 騒音に関しては、法令および各都道府県などの条例で定める規制があります。周辺に迷惑をかけぬよう、規制値以下で使用されることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

作業場所の安全を確かめる！

- 作業場所は十分に明るくし、いつも整理整頓に心がけてください。
- 作業場所には関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険ですから注意してください。

機械の準備！

- 機能に適した用途以外や、指定外の刃物は使用しないでください。また、使用限界が表示されているものは必ずその範囲内で使用してください。
- 刃物類や付属品の取り付けは取扱説明書に従って確実に行ってください。締め付け不足や指定工具以外での締めすぎは危険です。
- ネジ類などはゆるんだり、脱落していませんか？運転前に必ず確認してください。
- スパナ、レンチ、ねじ回しなどの工具類は機械から取りはずしてあるか確認してください。

使用電源は正しい電圧で！

- 電源は必ず銘板に表示してある電圧でお使いください。表示以上の電圧で使用されますと回転が異常に高くなり大変危険です。また逆に低い電圧で使用されますとモーター故障の原因となります。

プラグの差し込み！

- プラグを電源に差し込む前に、機械が突然に始動しないようにスイッチが切れていることを確認してください。

スイッチに指をかけて運ばない！

- プラグを電源に差し込んだ状態で機械を持ち運ぶ場合はスイッチに指をかけないでください。誤ってスイッチが入り思わぬ事故につながる可能性があります。

機械ご使用上の留意点！

- 常に足場に注意し、機械のバランスが保てる無理のない安定した姿勢で作業してください。
- 運転中に機械の調子が悪くなったり、異常に気づいた場合は直ちに作業を中止してください。
- 機械や付属品はその能力をこえて使用したり、急激な操作はしないでください。



無理な姿勢での作業は危険です。

- 機械の運転中には刃物類や他の回転部および切り屑の排出部に手や顔などを近づけないでください。
- 使用後または停電の際は必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

機械の保護

- 機械は大切に取り扱いってください。誤って落としたり、ぶつけたりしますと外枠などが変形したり、き裂や破損を生ずる場合がありますので、十分ご注意ください。
- コードを持って運んだり、コードを引っばってプラグを電源から抜いたりしないでください。また、コードを熱・油・薬品および傷つけやすいものから保護するようにしてください。
- 機械の風窓はモーターを冷やすのに必要な部分です。もしふさいだりしますとモーター焼損の原因となりますので注意してください。

機械の点検・整備・保管にも気を配る

- 点検・整備をするとき、または刃物類や付属品を交換するときには必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
- 使用後の機械は手入れをし、常に最良の状態を保ってください。特にモーター部やスイッチ部のほこりは常に拭き取るよう心がけてください。
- 刃物類は常に手入れをして切れ味の良い状態でお使いください。機械に無理がかからず安全に能率よく、しかもきれいな仕上がりが得られます。
- 損傷したコードは、交換または修理に出してください。
- 部品交換の際は必ず指定されたマキタ純正部品をお使いください。
- いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理、点検はお買い求めのマキタ電動工具登録販売店またはマキタ直営事業所にお申しつけください。
- 使用しない機械や付属品の保管場所として次のような場所は避けてください。

- × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
- × 温度や湿度の急変する所
- × 湿気の多い所
- × 直射日光の当る所
- × 揮発性物質の置いてある所

●ハンマードリルご使用上の注意

- 本機はシングル絶縁構造ですので必ず接地（アース）してください。接地する場合はプラグの横から出ているアースクリップを使用されると便利です。アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。

テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたらアースクリップと機械本体の金属部(外部)間の導通を確認してください。

アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店に相談してください。

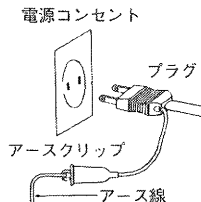
※アース線をガス管に接続すると爆発の危険性があります。絶対にしないでください。

また、接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に接続されますことをおすすめします。

漏電しゃ断器や接地については、つぎの法規がありますので、ご参照ください。

労働安全衛生規則 (第333条・第334条)

電気設備の技術基準 (第18条・第28条・第41条)



- 電源が離れていてツナギコードが必要なときは、機械を最高の能率で故障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ(公称断面積)と最大長さの関係

コードの太さ(導体公称断面積)	コードの最大長さ
1.25mm ²	10 m
2.00mm ²	20 m

- ツナギコードにはアース中継線を備えた3芯コードを使用してください。

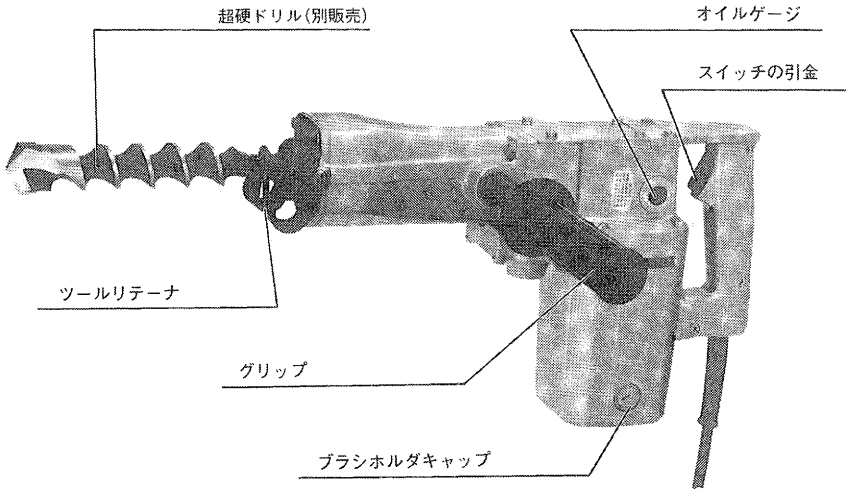
●ハンマードリルご使用上の注意

- 作業中、ビット類が内部配線やガス管などに触れますと感電やガス漏れにつながり非常に危険です。埋設物を事前に調査し、細心の注意を払って作業してください。
- 一般の機械に比べて振動が激しいため、ネジ類がゆるみやすく故障や事故の原因になりますのでご使用前に必ず点検してください。
- 作業中は安全のため、保安帽・保護メガネ・マスク・耳栓・防振手袋などを着用してください。
- ビット類は保持具にて正しく確実に取り付けてください。
また、き裂があるもの、変形したもの、指定以外のビット類は使用しないでください。
- 加工中の材料が動いたり回されないよう確実に固定してください。
- 気温が低いとき、あるいは長期間使用しなかったときにはグリスが固くなってモーターが回転しても打撃しない場合があります。このような場合には数分間空転し、機械があたたまってからご使用ください。
- 高い場所での作業は、下に人がいないことを確認してから行なってください。
また、コードで足を引っ掛けたりすることによる事故にも十分ご注意ください。
- 機械は両手で確実に保持してお使いください。
- 機械の運転中には、ビットやその他の回転部には触れないでください。
- スイッチの引金をひもなどで引いた状態で固定して使用しないでください。
- 作業時には周囲の人に機械の先端を向けないでください。不意にビットが飛び出し、思わぬ事故を起こす危険があります。



- 使用直後のビット類や取り付け部およびその周辺の機械部品は非常に高温になっていますので触れないよう注意してください。

●各部の名称および通常付属品



※通常付属品

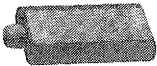
- スパナ 23



- スポイド



- マキタハンマーオイル(100cc.)



- スチールケース



※下記付属品はモデル**8800N**のみついています。

- テーパーシャンクアダプタNo.1



- コッタ



- テーパーシャンク超硬ドリル
錐径 14.5mm (アンカ3/8"用)



●特別付属品(別販売)のご紹介

- 超硬ドリル (コンクリート用)



錐 径(mm)	16	18	19	20	22	25.5	28	32	35	38
適用モデル	●—— 8800N ——●									
	●—— 8700N ——●									
	●—— 8038N ——●									
全 長(mm)	280(最大穿孔深度170)									
	505(最大穿孔深度380)									

- ブルポイント (ハツリ・破碎用)

17mm×280mm

17mm×450mm



- コールドチゼル (溝切り・角出し用)

17mm×280mm

17mm×450mm



- スケーリングチゼル (溝つき・冷凍室の氷はがし用)

50mm×280mm



- スコップ (土堀り用)

105mm×400mm



- グルーピングチゼル (溝付き作業用)

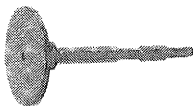
22mm×280mm

26mm×280mm



- ランマ (土砂・敷石などの地固め用)

140mm(外径)



- ビシャン (面荒し用)

67mm(外径)



●特別付属品(別販売)のご紹介

・テーパシャンクアダプタ・コッタ

No. 1 …… (錐径10~18mm用)

No. 2 …… (錐径21.5mm用)

〈用途〉……先端のテーパ部分にテーパシャンク超硬ドリル挿入用アダプタ。

コッタ……ドリルをアダプタからはずす工具。



・テーパシャンク超硬ドリル (各種アンカの下穴あけ用)



錐 径 (mm)	10	10.5	11	11.5	12	12.5	12.7	13	13.3	14.5	18	21.5
テーパ シャンクアダプタ												
ボルトサイズ			$\frac{1}{4}$ " 2分	$\frac{5}{16}$ " 2.5分						$\frac{3}{8}$ " 3分	$\frac{1}{2}$ " 4分	$\frac{5}{8}$ " 5分
全 長 (mm)	120 (最大穿孔深度80) No. 1 135 (最大穿孔深度100) No. 2											

●特別付属品(別販売)のご紹介

- マキタハンマ用オイル
(100cc、1ℓ入)



- セフティゴーグル



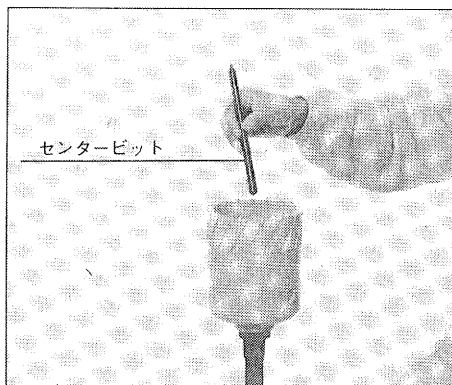
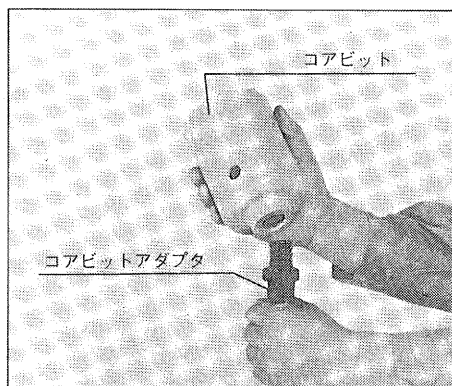
- アース棒アダプタ
($\frac{3}{4}$ "まで使用可能)



●特別付属品(別販売)のご紹介

コアビット (大径の穴あけ用) の使用方法

- コアビットアダプタにコアビットを取り付けてください。
- ドリル及びブルポイントの取り付け同様にコアビットを本体に取り付けてください。
- センタービットを取り付けてください。
- 穴あけ位置がきまったらセンタビットを取りはずしてください。
- コアビットを取りはずすときは、コアビットアダプタの2面幅をスパナ等でつかんで固定し、コアビットの穴にロッドを挿入し、左へハンマで打って取りはずしてください。



• コアビットの種類

型	穴径	長さ	最大穿孔深度	適用モデル		
小型	25	150	200	8200 N	8700 N	8038 N
	30					
	35					
	40					
大型	45	315	315	8200 N	8700 N	8038 N
	54					
	65					
	79					
	105					
	118					

(単位mm) • コアビットアダプタアッセンブリ

小型用……16×180mm

大型用……25.4×300mm



センタービット

小型用

大型用

ロッド

小型用

大型用



ご注意 ビットや付属品の取り付け・取りはずしの際は、必ずプラグを電源から抜いてください。

ビットの取り付け・取りはずし方

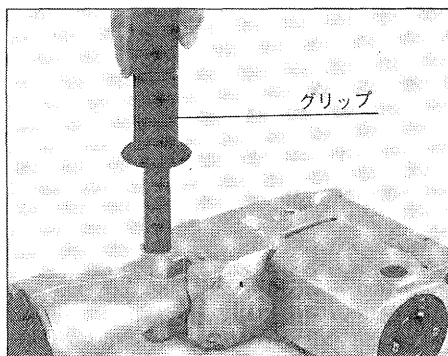
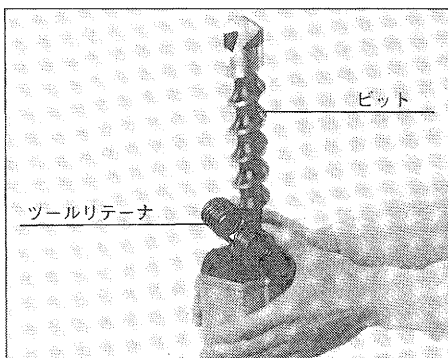
- ツールリテーナを両親指で押して傾ければ、ビットの取り付け・取りはずしができます。ツールリテーナが手では傾かないときは、ツールリテーナをハンマ等でたたいて傾けてください。

ビットの取り付け後はツールリテーナを必ずもとの位置に戻しビットが脱落しないことを確認してください。

グリップの取り付け方

- グリップは右図のようにねじ込んでください。

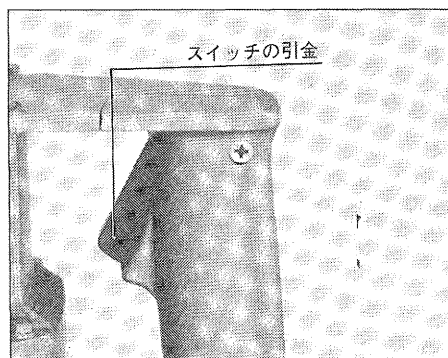
グリップは左右どちら側にも取り付けることができます。



スイッチの操作

ご注意 電源を入れる前に、スイッチの引金を引き、離れたとき引金に戻ることを必ず確認してください。

- スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。



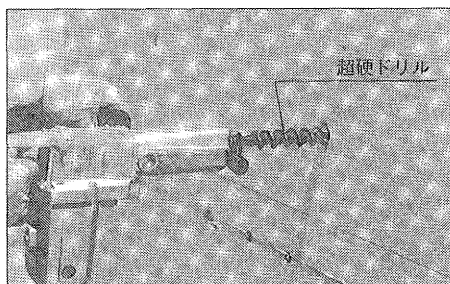
トルクリミッタ

- ビットに所定のトルクがかかると、トルクリミッタが作動し、ビットにモーターの回転が伝わらない構造になっています。

ご注意 トルクリミッタが作動したときは、作動時間を2秒以内にとどめてください。

穴あけ方法

- 穴あけ位置に超硬ドリルの先端を当ててからスイッチの引金を引いてください。
- 深い穴で粉塵がつまりやすいときは、超硬ドリルを回転させながら大きく前後させ粉塵を排出させてください。

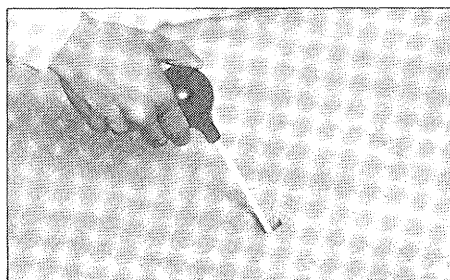


ご注意

- 機械を無理に押しつけても決して穴は速くあきません。本機が浮き上がらない程度に軽く押えて作業してください。
- コンクリート壁の貫通時や鉄筋などに刃先が接触したときに、機械が反動で回ることがあります。機械は両手で確実に保持してください。

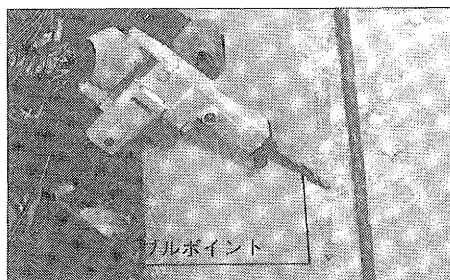
スポイド

- 穴あけ後、穴の中に残った粉塵を取り除くときに使用します。



ハツリ・破碎方法

- ブルポイントを取り付けてご使用ください。本機が浮き上がらない程度に軽く押えて作業してください。無理に押えたり、つきさしたりしても作業能率はあがりません。



ご注意

- ビットの付け根よりオイルが飛び散ることがありますので、汚れてはいけない場所を新聞紙等でおおいをして作業してください。

● 保守・点検について

ご注意 点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

カーボンブラシの交換

- カーボンブラシは時々、取りはずして点検してください。

カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。

新品と交換する際は、必ず当社指定のカーボンブラシをご使用ください。

- ネジ回しでブラシホルダキャップを取りはずしてください。

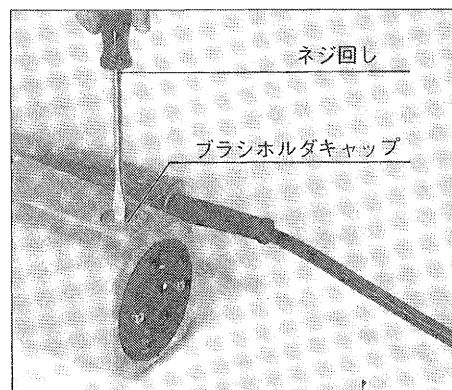
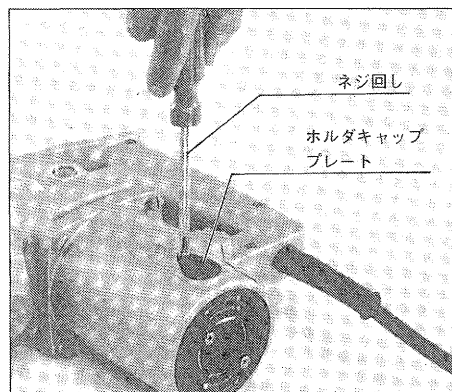
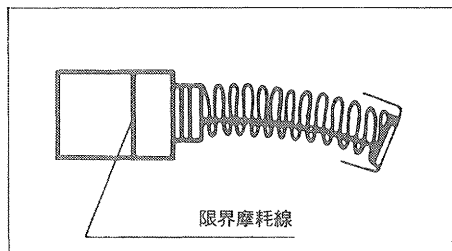
（モデル **8800N** はホルダキャッププレートをずらして行なってください。）

- 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。

カーボンブラシは2コで1組になっております。

取り替える場合は、必ず左右とも同時に行なってください。

- モーター内部にごみやほこりがたまりますと、故障の原因になります。使用後に機械を空転させて、モーター内部に風を送ると、内部のごみやほこりの排出に効果があります。

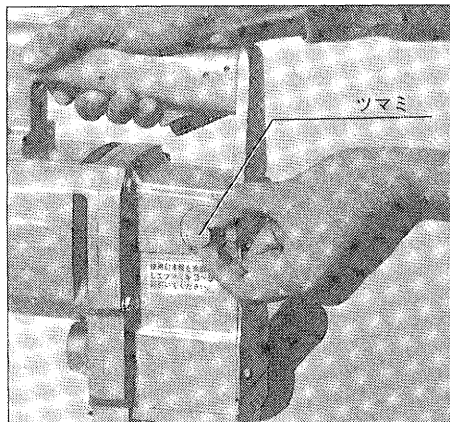


●保守・点検について

給油

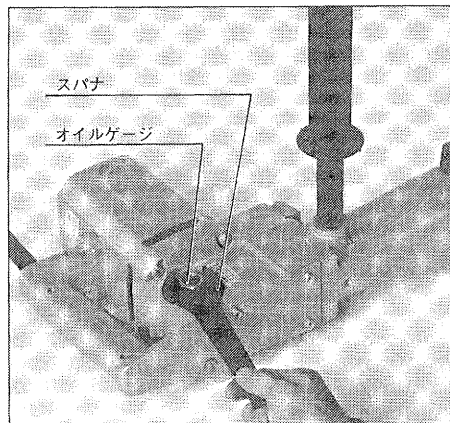
- 本機は給油装置を備えていますので、3時間ごとに(1日1回仕事始めに)本機を垂直にし、ツマミを3～5回引いてください。

1日におよそ3～4時間使用するものとして約20日前後はオイルタンクへ補給する必要はありません。



- オイルが不足しますと故障の原因につながりますので、スパナでオイルゲージをはずし、ハンマオイルをオイルタンクに8分目程度注入してください。

また、オイルがなくなった場合は当社指定マキタハンマオイルをご使用ください。



●保守・点検について

ご修理の際は

- 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または裏面掲載の最寄りのマキタ直営事業所にお申しつけください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	足立営業所	(03) (3899) 5855	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
札幌営業所	(011) (783) 8141	大田営業所	(03) (3763) 7553	関西物流センター	(0725) (46) 6715
旭川営業所	(0166) (29) 0960	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
釧路営業所	(0154) (37) 4849	多摩営業所	(042) (384) 8411	奈良営業所	(0742) (61) 6484
函館営業所	(0138) (49) 9273	立川営業所	(042) (542) 1201	橿原営業所	(0744) (22) 2061
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	横浜支店	(045) (472) 4711	和歌山営業所	(073) (471) 4585
帯広営業所	(0155) (36) 3833	横浜営業所	(045) (472) 4711	田辺営業所	(0739) (25) 1027
北見営業所	(0157) (26) 9011	川崎営業所	(044) (811) 6167	沖繩営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	平塚営業所	(0463) (54) 3914	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	相模原営業所	(042) (757) 2501	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	湘南営業所	(0466) (87) 4001	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	静岡支店	(054) (281) 1555	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	静岡営業所	(054) (281) 1555	姫路営業所	(079) (281) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	沼津営業所	(055) (923) 7811	広島支店	(082) (293) 2231
水沢営業所	(0197) (22) 5101	浜松営業所	(053) (464) 3016	広島営業所	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	甲府営業所	(055) (276) 7212	福山営業所	(084) (923) 0960
いわき営業所	(0246) (23) 6061	金沢支店	(076) (249) 5701	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	七尾営業所	(0767) (52) 3533	宇部営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	富山営業所	(076) (451) 6260	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	高岡営業所	(0766) (21) 3177	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	福井営業所	(0776) (35) 1911	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	岐阜支店	(058) (274) 1315	高松支店	(087) (867) 6411
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	高松営業所	(087) (867) 6411
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	多治見営業所	(0572) (22) 4921	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	松本営業所	(0263) (25) 4696	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	長野営業所	(026) (225) 1022	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	上田営業所	(0268) (22) 6362	高知営業所	(088) (884) 7811
関東物流センター	(048) (771) 3451	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡支店	(092) (411) 9201
埼玉支店	(048) (777) 4801	名古屋支店	(052) (571) 6451	福岡営業所	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	名古屋営業所	(052) (571) 6451	北九州営業所	(093) (551) 3481
川越営業所	(049) (222) 2512	一宮営業所	(0586) (75) 5382	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
熊谷営業所	(048) (521) 4647	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	久留米営業所	(0942) (43) 2441
越谷営業所	(0489) (76) 6155	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
前橋営業所	(027) (232) 5575	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
高崎営業所	(027) (365) 3688	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
両毛営業所	(0276) (46) 7661	四日市営業所	(059) (351) 0727	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉支店	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	八代営業所	(0965) (43) 1000
市川営業所	(047) (328) 1554	京都支店	(075) (621) 1135	大分営業所	(097) (567) 3320
成田営業所	(0476) (73) 8101	京都営業所	(075) (621) 1135	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
木更津営業所	(0438) (23) 2908	福知山営業所	(0773) (23) 7733	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
柏営業所	(04) (7175) 0411	大津営業所	(077) (545) 5594	沖繩営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	(03) (3816) 1141	彦根営業所	(0749) (22) 6184		
東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6351) 8771		
中野営業所	(03) (3337) 8431	大阪営業所	(06) (6351) 8771		

88106313

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)